



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 大都魚類株式会社

コード番号 8044 URL <http://www.daitogyorui.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 青木信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 前安井裕

TEL 03-5565-8112

四半期報告書提出予定日 平成28年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	53,377	△2.1	157	△62.3	184	△59.5	626	62.1
28年3月期第2四半期	54,544	△4.1	418	△21.6	456	△17.7	386	△29.1

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 623百万円 (65.2%) 28年3月期第2四半期 377百万円 (△35.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	19.90	—
28年3月期第2四半期	12.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	23,065	8,359	36.2
28年3月期	21,220	7,830	36.9

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 8,358百万円 28年3月期 7,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	0.7	450	△37.4	480	△38.2	700	3.1	22.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	31,622,740 株	28年3月期	31,622,740 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	136,247 株	28年3月期	134,893 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	31,486,933 株	28年3月期2Q	31,488,731 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、水産物卸売事業の取扱数量減少を主要因として、売上高は前年同期に比べ（以下同じ）2.1%減収の533億77百万円となり、新業務システム費用等により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は62.3%減益の1億57百万円、経常利益は59.5%減益の1億84百万円となりました。また、老朽社宅の建て直しと一部賃貸事業へ転用を行い資産の有効活用を図るため設備の減損等79百万円を特別損失に計上しましたが、繰延税金資産の回収可能性を見直したことにより法人税等調整額△5億35百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は62.1%増益の6億26百万円となりました。

セグメント別実績は次の通りであります。

#### [水産物卸売]

取扱品目の単価は上昇したものの取扱数量が減少し、売上高は2.8%減収の503億93百万円となり、新業務システム費用等により販売費及び一般管理費が増加した結果、セグメント利益は74.3%減益の95百万円となりました。

#### [不動産賃貸]

本年1月竣工した賃貸マンション事業の寄与があり、売上高は1億76百万円と53.5%の増収となり、セグメント利益は79百万円と66.0%の増益となりました。

#### [水産物その他]

売上高は28億7百万円と8.9%の増収となりましたが、セグメント損失は17百万円と15百万円の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、季節的な需要によりたな卸資産が増加し、また回収可能性見直しにより繰延税金資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ（以下同じ）18億45百万円増の230億65百万円となりました。

負債は、季節的な需要により仕入債務及び短期借入金が増加したこと等により、13億17百万円増の147億6百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、5億28百万円増の83億59百万円となり、自己資本比率は36.2%（前連結会計年度末36.9%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月28日に公表致しました通期の連結業績予想に変更はありません。

本年11月予定であった築地市場の豊洲への移転が延期となり、当年度想定 of 経営環境に変化はあったものの、現時点におきましては当社の通期業績に大きな影響はないと判断しております。引き続き、事業環境の変化につきましては適切に対処して参ります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,312	2,226
受取手形及び売掛金	7,187	7,396
たな卸資産	4,981	6,202
その他	229	133
貸倒引当金	△234	△210
流動資産合計	14,475	15,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,343	2,254
土地	2,659	2,659
建設仮勘定	9	208
その他(純額)	148	168
有形固定資産合計	5,161	5,290
無形固定資産	524	511
投資その他の資産		
投資有価証券	835	825
破産更生債権等	2,884	2,850
その他	98	596
貸倒引当金	△2,760	△2,757
投資その他の資産合計	1,058	1,515
固定資産合計	6,744	7,317
資産合計	21,220	23,065
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,764	4,760
短期借入金	6,750	7,280
未払法人税等	40	72
賞与引当金	9	37
その他	719	567
流動負債合計	11,284	12,718
固定負債		
退職給付に係る負債	1,344	1,302
その他	760	686
固定負債合計	2,105	1,988
負債合計	13,389	14,706
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	3,354	3,886
自己株式	△23	△23
株主資本合計	7,587	8,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	233	228
退職給付に係る調整累計額	9	10
その他の包括利益累計額合計	243	239
非支配株主持分	0	0
純資産合計	7,830	8,359
負債純資産合計	21,220	23,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	54,544	53,377
売上原価	51,357	50,217
売上総利益	3,186	3,159
販売費及び一般管理費	2,768	3,002
営業利益	418	157
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	20	20
持分法による投資利益	10	3
その他	21	16
営業外収益合計	53	40
営業外費用		
支払利息	13	13
その他	2	0
営業外費用合計	15	13
経常利益	456	184
特別利益		
固定資産売却益	0	—
受取補償金	—	34
特別利益合計	0	34
特別損失		
固定資産処分損	0	33
減損損失	—	45
投資有価証券評価損	3	—
その他	0	—
特別損失合計	3	79
税金等調整前四半期純利益	452	140
法人税等	66	△486
四半期純利益	386	626
親会社株主に帰属する四半期純利益	386	626

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	386	626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	△4
退職給付に係る調整額	2	1
その他の包括利益合計	△9	△3
四半期包括利益	377	623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	377	623
非支配株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	51,850	114	2,578	54,544	—	54,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	465	8	727	1,201	△1,201	—
計	52,316	123	3,305	55,745	△1,201	54,544
セグメント利益又は損失(△)	373	48	△2	418	—	418

(注) 調整額△1,201百万円は、セグメント間取引消去であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	50,393	176	2,807	53,377	—	53,377
セグメント間の内部売上高 又は振替高	407	12	706	1,126	△1,126	—
計	50,800	188	3,514	54,503	△1,126	53,377
セグメント利益又は損失(△)	95	79	△17	157	—	157

(注) 調整額△1,126百万円は、セグメント間取引消去であります。